
???君が居た、証。

ユズポン

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

????君が居た、証。

【Nコード】

N35180

【作者名】

ユズポン

【あらすじ】

前作「????俺が居た、証。」のナツ視点。
相変わらず駄文。

お前は、俺の前から居なくなつた。
なあ、お前はどこにいるー？

その日は、晴れたような青空だつたー！。

暇になつて、ベッドに寝転ぶ。

グレイは一人でクエストに行つちまうし、ルーシィはエルザやハツ
ピーを連れて買い物に行つてゐる。

何か面白くなって???

何故か不快感が拭えない???

誰かが俺を呼んでるような気がする。

すると。

(ナツ???)

アイツの声が聞こえてきた。

アイツーグレイの、声。

「ッグレイ!!」

しかしグレイは見当たらなかつた。

「?????気のせい、か」

ピロリン

「お？」

メールの着信が届いたらしい。

新着メールを開く。

宛名 グレイ？フルバスター

件名 無し

ごめん

俺、先に寝るわ

おやすみ

大好きだ

「グレイ????？」

クエストから帰ったのか？

それなら電話してくれればいいのよ。

でも。

「大好きって／＼／」

普段はぜってー言ってくれねーのに。
それにしても
嬉しい。

メールってのが残念だけど。

「早く明日にならねーかな??？」

次の日。

上機嫌で俺はギルドに向かった。

だけど、いつもとギルドの雰囲気違った。
うつむいてる奴もいるし、涙を流す奴もいる。
俺はルーシィに声をかける。

「おい、どうしたんだよ??？何かあったのかよ?」

「グレイが??？グレイが??？」

は?グレイ?

アイツがどうしたんだよ。

「グレイが??？死んだ??？つて??？」

は???グレイが死んだ?
冗談言ってるじゃねーよ。

「現実を見なさいよ???」

ルーシイの言葉で、その事実を俺は受け止めるしかなかった????

冷たくなったグレイの横で、俺は呆然としていた。

「グレイ???」

何で、何で先に逝っちまったんだよ。

俺たち、まだする事いっぱいあっただろ?

冷たくなったグレイの唇にキスをする。

暖かさを感じない、グレイ。

「????ああ、ああああー!!!」

俺は一人、ビルの屋上にいた。

これからグレイの所に行く。

飛び降りようと、前に踏み出したその時。

(何やってんだよ!?)

脳に響いた、アイツの声。

「グレイ????何だよ!?俺はお前がいねえと生きてけねえよ?」

(情けない事言っただけじゃねえよ)

(俺はいつでも傍にいる)

(傍でお前を見守ってる)

(お前の寿命が来るまではこっちに来んじゃねーぞ)

「????グレイ。分かった。俺、まだお前のところに行けねえな。俺、お前の分まで生きるから。見守っててな」

あたりめーだ、とアイツは言って、もう話せない状態になった。

でも、話せなくても、アイツは俺のすぐ傍にいる。

(歩きだせ、未来へ)

????それがアイツの、最後の言葉。

(後書き)

ああ、すみませえええんんん!!!

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3518o/>

???君が居た、証。

2010年10月17日00時56分発行